

量子コンピュータと 量子シミュレーションの 現状と展望

量子コンピュータ、量子シミュレーターの研究において、これまでにない大規模な研究努力が欧米、中国を中心に動き出しています。日本のもつナノテクノロジーやその量子制御、またマテリアルでの強みを活かし、融合することで、どのような新しい方向性を打ち出せるのかは、現在、そして将来の量子コンピュータ、量子シミュレーターの研究開発にとって重要です。

本シンポジウムでは、量子コンピュータ、量子シミュレーター実現化の現状を共有するとともに、今後の展開について幅広い分野背景から議論します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

招待講演リスト(順不同)

蔡 兆申(理化学研究所)
小坂英男(横浜国立大学)
藤井啓祐(京都大学)
武田俊太郎(東京大学)
樽茶清悟(東京大学・理化学研究所)
伊藤公平(慶應義塾大学)

日時

2018年3月18日(日) 午後

場所

早稲田大学 西早稲田キャンパス

第65回 応用物理学会 春季学術 講演会

大分類3
光・フォトニクス
分科企画
シンポジウム

企画

新領域
量子情報研究
グループ

世話人

根本香絵(NII)
小坂英男(横国大)
藤原幹生(NICT)
廣川真男(広島大)
辻野賢治(TWMU)